

ひろだいアンバサダー 留学だより

教育学部4年 齋藤 凌さん

【留学先】カターニア大学（イタリア）

【留学期間】2019年10月～2020年7月

①大学周辺の様子について

大学周辺は教会や、パン屋やカフェやバルなど学生が休み時間を過ごすのにとても充実しています。また街のチェントロ（中心部）まで歩いて10分くらいなので立地もとてもいいです。

②大学内および市内の様子について

カターニア大学は昔の修道院をそのまま使っているということもありとてもきれいで、たまに観光客の方も中を見学に來ています。市内での移動はほぼバスが徒歩になるのですが、カターニア大学の学生証を持っていると市内のバスは無料で使うことができます。

大学校内



大学隣にある教会



サンディエゴのビーチ



教育学部4年 色摩 優希さん

【留学先】サンディエゴ州立大学（アメリカ）

【留学期間】2019年8月～2020年5月

①大学周辺には多種多様なお店やレストランがあります。大学から歩いていける距離にあるものも多くありますが、車を使わないといけない距離にあるものもあります。まず、お店に関しては、大学近くにスーパーマーケットやモールなどがたくさんあり、欲しいものは何でも手に入れることができます。

私のお気に入りの店は Mitsuwa という日本のスーパーマーケットです。ここには日本の商品（米、お菓子、日用品、お酒など）がほぼ全て揃っており、日本のものが恋しくなったらここで手に入れることができます。また、大学周辺はレストランも非常に充実しておりハンバーカーショップ、メキシコ料理店、中東料理店、中華料理店、日本料理店など信じられないくらい様々な種類のレストランがあります。

私がこれまでにに行ったレストランの中で特に美味しいと思ったのは Alforon という中東料理のレストランです。この Chicken Tawook というピザのような料理は、皮が非常に薄く、味も絶妙でとても美味しかったです。

②大学内は物理的にも雰囲気的にも住むのに最高の環境です。物理的な面に関しては、スーパー、飲食店（レストラン、スタバ、バーなど）、アミューズメント施設（ジム、ボーリング、卓球、プール）、電車の駅、図書館があるため大学から出なくとも生活することが可能です。また、大学内の雰囲気は非常に賑やかです。

平日は多くの学生がキャンパス内を行き来しており、週末になるとキャンパス内の寮やアパートでパーティーを開催する学生が多く、夜歩いても賑やかな音楽が聞こえてきます。また、私の印象ですが、学生や先生はとても優しくフレンドリーな人が多く、非常に心地よく大学生活を送ることができます。

教育学部 4 年 色摩 優希さん (つづき)

②市内の交通の便には大きく 3 種類あります。

1 つ目は、トロリーと呼ばれる電車のようなものを使う方法です。トロリーは片道切符が 2.5 ドル、1 日乗り放題の切符が 6 ドルと大変安いのですが、約 15 分置きにしか電車が来ないため、目的地まで行くのに少し時間がかかる場合があります。

2 つ目は、Uber というタクシーのようなものを使う方法です。日本で Uber に馴染みのある人は少ないかと思いますが、アメリカでは移動手段としてかなりメジャーです。スマホの Uber アプリで予約するとすぐにピックアップして目的地まで連れて行ってくれるため、電車に比べると断然早く目的地まで辿り着くことができます。しかし、料金が少し高めです。日本のタクシーよりは安いですが、学生にとっては高く感じるかもしれません。

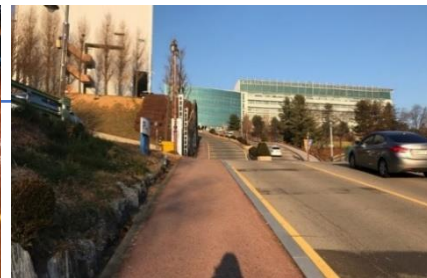
3 つ目は、Bird や Limeといったスクーターを使う方法です。これらもあまり馴染みのない人が多いかもしれませんが、カリフォルニアでは短距離の移動によく用いられる交通手段です。道端に無作為に置いてあるスクーターのバーコードをスマホアプリで読み込むだけですぐに使用することができ、使用時間に応じて料金が加算されていきます。料金は 1 分ごとに 15 セントとかなり安いですが、使用中に転倒してしまう危険性もあるので十分に注意して乗る必要があります。

大学近くのオススメのチキン屋さん

人文社会科学部 4 年 山本 美弥子さん

【留学先】京畿大学校（韓国）

【留学期間】2019 年 8 月～2020 年 2 月



①大学の周辺は、徒歩圏内に飲食店はもちろんのこと、大型スーパー、カラオケなどの娯楽施設、図書館などなど、すべて生活に関することを済ませることができる環境が整っています。また、日本食レストランや日本製品を販売している店も多いです。韓国の学生は学校の課題やテスト勉強をカフェでこなす人が多く、大学周辺にはたくさんのカフェがあります。大学から 20 分ほど歩いたところには「カフェ通り」という数えきれないほどのおしゃれなカフェがたくさんある通りがあるのでこれから先京畿大学に留学する人がいたらぜひ行ってみたいと思います。

②大学の敷地はとても広く、学校の周りを歩いて一周するだけで一時間以上かかります。そして坂道がとても多く、寮から授業がある教室に向かうだけでちょっとした運動になります。友達から聞いた話によると、私が留学している大学だけでなく、韓国の大学はほとんど坂道がたくさんあるそうです。大学内にはそれぞれの建物ひとつひとつにカフェが併設されており、学生の人達は授業前にカフェで飲み物を買って授業に行くという人が多いです。

また、学習環境も整っていて、大学内にある図書館は平常時は夜 12 時まで開いていて、テスト期間になると 24 時間ずっと開いています。テスト期間は何時に行ってもほぼ満席でとても驚きました。

市内の交通の便については、大学の前にバス停があり、そこから出ているバスに乗ると大抵どこにでも行くことができます。私の大学からソウルまではバスで大体一時間くらいで、料金は₩3200(300 円くらい)でとても安く利用することができます。バスに乗るときに一つ気をつけなければならないことは、バスは基本的に交通カード（日本でいう suica みたいなもの）を利用して乗らなければならないということです。現金払いでも乗ることは出来ますがお釣りが用意されていないことが多く、また降りるときにわざわざ運転手の方まで行って支払わなければならないので、バスに乗るときはあらかじめ交通カードを買ってから乗車することを強くお勧めします。学校の近くには地下鉄の駅もあり、地下鉄を利用しても基本的にどこにでも行くことができます。バスの乗り方は少し難しいので慣れるまでは地下鉄・電車で移動すると安心だと思います。